



第13回 芹沢光治良文学講演会を開催します

要 旨

本市に生まれ育った作家・^{せりざわこうじろう}芹沢光治良に関する講演会を開催するため、聴講者を募集します。

概 要

- 1 日 時 令和7年11月29日（土）13時30分～15時35分（13時開場）
- 2 場 所 沼津市立図書館 4階視聴覚ホール（沼津市三枚橋町9-1）
- 3 定 員 190名（定員になり次第メ切）
- 4 参加費 無料
- 5 申込方法 令和7年10月22日（水）9時00分から 電話または専用フォームで
専用フォーム URL : <https://logoform.jp/form/uBGd/1224917> 
- 6 申込先 沼津市芹沢光治良記念館（〒410-0823 沼津市我入道蔓陀ヶ原 517-1）
電話 055-932-0255 電子メール kojiro@city.numazu.lg.jp
受付時間 9時00分～16時30分（毎週月曜日、祝日の翌日を除く）
- 7 演 題 芹沢光治良・愛と知と悲しみの百年～フランスでの留学体験から見えてくるもの～
- 8 講 師 杉淵洋一氏（聖学院大学 人文学部日本文化学科 准教授）

※詳細は、別紙チラシをご参照ください。



過去開催の様子

お問い合わせ先

沼津市教育委員会事務局 文化振興課 沼津市芹沢光治良記念館
直通：055-932-0255（月曜・祝日の翌日除く）

第13回 芹沢光治良文学講演会

せりざわこうじろう

芹沢光治良・愛と知と悲しみの百年

～フランスでの留学体験から見えてくるもの～



昭和3(1928)年頃 芹沢光治良 妻・金江、長女・万里子とパリにて



沼津市に生まれ育ち、名誉市民である作家・芹沢光治良についての講演会です。

令和7(2025)年は、光治良がフランスへ留学して100年目、また、戦後80年の節目の年でもあります。

光治良の留学体験が、その後の創作活動や戦争観等にどのような影響を与えたのか、フランス留学経験があり、芹沢文学研究者の1人でもある杉淵先生に、お話しいただきます。

- 日 時 令和7年 11月 29日(土) 13:30～(開場 13:00、終了予定 15:35)
- 講 師 すぎぶち よういち 杉淵 洋一氏(聖学院大学 人文学部日本文化学科 准教授)
- 会 場 沼津市立図書館 4階視聴覚ホール(沼津市三枚橋町9-1)
- 定 員 190名(入場無料・定員になり次第メ切)
- 申込方法 令和7年10月22日(水) 9:00より電話または申込専用フォームで
- 申 込 先 芹沢光治良記念館 電話:055-932-0255
- 受付時間 9:00～16:30(毎週月曜日、祝日の翌日を除く)
- 主 催 沼津市教育委員会(事務局文化振興課 沼津市芹沢光治良記念館)



■講師略歴

1977年生まれ。

青山学院大学文学部日本文学科卒業、パリ第3(新ソルボンヌ)大学文学部比較文学科卒業(フランス)、パリ第3大学大学院文学研究科比較文学講座修士課程修了、名古屋大学大学院文学研究科日本文化学専門後期博士後期課程単位取得満期退学、2013年に博士(文学)(名古屋大学より授与)。

愛知淑徳大学初年次教育部門講師を務めた後、2022年度より聖学院大学人文学部日本文化学科准教授。また、2025年度より聖学院大学総合研究所研究員(兼任)。

問い合わせ先 沼津市芹沢光治良記念館 沼津市我入道蔓陀ヶ原 517-1

電話:055-932-0255 電子メール:kojiro@city.numazu.lg.jp